

研修会報告

令和 7 年 8 月 16 日

文 責：伊藤光汰

研修会テーマ「ハンズオンセミナー ～腹部エコー編～」

開催日時 令和 7 年 8 月 2 日（土） 14：00 ～ 16：40

会 場 東北公済病院 II 号館 8 階大会議室（現地開催）

司 会 伊藤光汰

生涯教育点数 専門 20 点

参加者 会員参加者 22 名 非会員 3 名

合計 25 名

14：00～14：15 オリエンテーション

14：15～16：40 ハンズオンセミナー

※1グループ3人 × 4グループ で実施した。

各臓器をグループ内でローテーションしながら実技研修を行った。

講師：佐藤 貴光（仙台市立病院 臨床検査科）

成田 心 （東北大学病院 生理検査センター）

松浦 史佳（みやぎ県南中核病院 検査部）

伊藤 光汰（石巻赤十字病院 生理検査課）

16：40 終了

内容

エコー検査に関して、「施設内で教えることのできる技師がいない」、「自分でやっているが正しいかわからずやっている」、「独り立ちしたものの不安がある」などの声を耳にすることが多く、各施設で教育に携わっている技師を講師として、ハンズオンセミナーを企画した。ハンズオンセミナーでは各参加者の実技時間は短くなってしまうことも多いが、本研修会では各研修者により多くを実践してもらうため、参加人数はやや絞っての開催とした。開催後のアンケートでは、「1 人あたりの実技時間が長く良かった」、「プローブ走査や描出のコツについて丁寧に教えていただき、とても勉強になった」などの意見を多くいただいた。1 グループの人数も多くないため、各参加者が日頃疑問に思っていることを講師に確認して疑問を解消したり、その中で他の参加者とも交流しやすく、他施設の運用についても知る貴重な機会となったと考えられる。生理部門としては新型コロナウイルス流行前の 2019 年以来となる現地開催であったが、講師、参加者ともに現地開催ならではの良さを感じた研修会となった。Web 開催では遠方の方も参加でき、参加人数も見込めるというメリットは大きい、並行して現地開催も行っていけたらと思う。